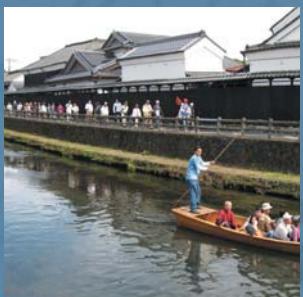
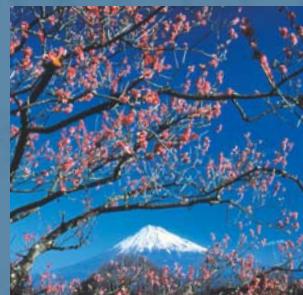
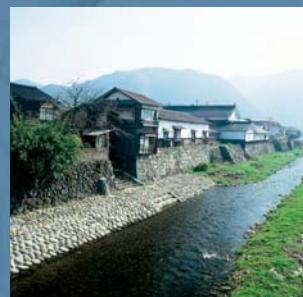


6月1日は「景観の日」

6月は「まちづくり月間」



美しく 風格のある 国づくり



「日本の景観と まちづくりを考える全国大会」

2010年6月1日[火]
ニッショーホール(日本消防会館)
東京都港区虎ノ門2-9-16

入場
無料

事前申込みが
必要です

開場 12:30 開演 13:30 終了 17:15
[予定]

COOL BIZ でお越しください。

プログラム

表彰式等

都市景観大賞「美しいまちなみ賞」(国土交通省)

美の里づくりコンクール(農林水産省)

自然公園写真コンクール(環境省)

まちづくり月間関係表彰(国土交通省)

講演「歴史・文化を活かした地域づくり
～ユネスコの取り組みを踏まえて～」

松浦晃一郎(前ユネスコ事務局長)

パネルディスカッション 「文化と景観づくり」

コーディネーター

西村幸夫(東京大学先端科学技術研究センター教授)

パネリスト

伊藤香織(東京理科大学理工学部建築学科准教授)

北川フラム(女子美術大学芸術学科教授)

門内輝行(京都大学大学院工学研究科教授)

山出 保(金沢市長)

主 催◎ 日本の景観を良くする国民運動推進会議 まちづくり月間実行委員会
後 援◎ 国土交通省、農林水産省、環境省

(予定) 内閣府、総務省、文部科学省、文化庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国都道府県議会議長会
全国市議会議長会、全国町村議會議長会、(社)日本都市計画学会、(社)日本建築学会、(社)都市住宅学会
(社)日本造園学会、(社)土木学会、(独)住宅金融支援機構、首都高速道路(株)、阪神高速道路(株)
日本下水道事業団、東京地下鉄(株)、NHK、(社)日本新聞協会、(社)日本雑誌協会、(独)土木研究所、(独)建築研究所

日本の景観を良くする国民運動推進会議

(社)経済同友会、(社)日本経済団体連合会、日本商工会議所、(社)日本青年会議所、(財)都市づくりパブリックデザインセンター、(財)日本建築センター
全国農業協同組合中央会、(財)国立公園協会、(社)日本公園緑地協会、(社)全日本屋外広告業団体連合会、(財)都市計画協会、(財)都市みらい推進機構
(独)都市再生機構、(財)建築技術教育普及センター、(社)日本建築士会連合会、(財)ベターリビング、(社)住宅生産団体連合会、(社)日本道路協会
(財)道路環境研究所、(社)日本建設業団体連合会、(社)日本土木工業協会、(社)建築業協会、(社)不動産協会、(社)日本観光協会、(社)日本ツーリズム産業団体連合会
(社)日本河川協会、(財)河川環境管理財団、(財)リバーフロント整備センター、(財)砂防・地すべり技術センター、(社)日本港湾協会、全国農業会議所
全国土地改良事業団体連合会、全国森林組合連合会、全国漁業協同組合連合会、(財)自然公園財団、(財)休暇村協会、(社)公共建築協会



地下鉄銀座線「虎ノ門駅」3番出口徒歩5分
日比谷線、千代田線「霞ヶ関駅」A12番A13番出口徒歩10分

「日本の景観とまちづくりを考える全国大会」

日 時 2010年6月1日[火]13:30~17:15

場 所 ニッショーホール(日本消防会館:港区虎ノ門2-9-16)

出演者プロフィール

講 演

松浦 晃一郎(まつうら こういちろう)

前ユネスコ事務局長
1937年生まれ。山口県出身。1959年東京大学法学部中退、外務省入省。1961年米国ハバフォード大学経済学部卒後経済局長、北米局長、外務審議官、駐仏大使等を歴任。1998年世界遺産委員会議長、1999年~2009年までユネスコ事務局長(第8代)に就任後、現在は株式会社パソナ特別顧問。この間に、リヨン第3大学、モスクワ大学、米国・ハバフォード大学等を筆頭に50以上の名誉博士号を授与される。また文化、科学、文明間の対話等の分野における国際協力の業績に鑑み、世界各国より70に上る勲章、いくつもの名誉市民権等を授与される。主な著書に『ユネスコ事務局長奮闘記』(2004年講談社)、『世界遺産』(2008年講談社)ほか多数。



パネリスト

伊藤 香織(いとう かおり)

東京理科大学 理工学部建築学科准教授
東京生まれ。東京大学大学院修了、博士(工学)。東京大学空間情報科学研究センター助手を経て、東京理科大学専任講師、2008年より現職。専門は都市居住デザイン/都市情報デザイン。主著に『シビックプライド:都市のコミュニケーションをデザインする』(伝伝会議刊)など。2006年よりシビックプライド研究会を主宰し、多分野の連携により都市のコミュニケーションの研究、提案を行う。また、都市を舞台にアートプロジェクトを展開するアートユニット「東京ピクニッククラブ」を2002年より共同主宰し、公共空間に対する提案を行っている。



門内 輝行(もんない てるゆき)

京都大学大学院工学研究科教授
1950年岡山県生まれ。京都大学工学部建築学科卒。東京大学大学院修士課程修了、同博士課程退学。東京大学生産技術研究所助手、早稲田大学理工学部助教授・教授を経て2004年より現職。博士(工学)。専門は建築・都市記号論、設計方法論、景観デザイン論。日本建築学会理事のほか、時を超えて輝く京都の景観づくり審議会、京都市美観風致審議会、京都府景観審議会等の委員を務める。「街並みの景観に関する記号学的研究」により、1998年日本建築学会賞(論文)を受賞。主な著書に『人間一環境系のデザイン』(彰国社)、『もうひとつのデザインーその方法論を生命に学ぶ』(共立出版)等。



コーディネーター

西村 幸夫(にしむら ゆきお)

東京大学 先端科学技術研究センター教授
1952年、福岡市生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。明治大学助手、東京大学助教授を経て1996年より東京大学教授。この間アジア工科大学助教授(バンコク)、MIT客員研究員、コロンビア大学客員研究員、フランス国立社会科学高等研究院客員教授などを歴任。専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。工学博士。日本イコモス国内委員会委員長。主な著書に『西村幸夫 風景論ノート』(鹿島出版会、平成20年)、『都市保全計画』(東大出版会、平成16年)、『西村幸夫 都市論ノート』(鹿島出版会、平成12年)、『環境保全と景観創造』(鹿島出版会、平成9年)など。



北川 フラム(きたがわ ふらむ)

女子美術大学芸術学科教授
1946年新潟県出身。1974年東京芸術大学美術学部卒業。主なプロデュースとして、「アントニオ・ガウディ展」(1978-79)「アバルトヘイト否! 国際美術展」(1988-90)等、街づくりの実践では、「ファーレ立川アート計画」(1994)「越後妻有アートネットワークレス整備構想」(2000~)2010年開催の「瀬戸内国際芸術祭」の総合ディレクター等多数。現在は株式会社アートフロントギャラリー代表取締役、地中美術館総合ディレクター。長年の文化活動により、2003年フランス共和国政府より芸術文化勲章シュヴァリエ、2006年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)、2007年度国際交流奨励賞・文化芸術交流賞を受賞。



山出 保(やまで たもつ)

金沢市長
1931年(昭和6年)金沢市生まれ。金沢大学卒業。昭和29年金沢市に奉職。助役を経て平成2年から現職。平成15年から19年まで全国市長会会長。平成7年に「金沢市世界都市構想」を策定し「世界の中で独特的の輝きを放つ都市づくり」を提唱。また、「こまちなみ保存条例」「用水保全条例」「寺社風景保全条例」など数多くの景観関連条例を制定。平成21年1月に国の「歴史都市」の認定を受け、「歴史都市 金沢」にふさわしい歴史的風致の維持・向上を目指す。



参 加 申 込 方 法

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入の上、下記の番号へFAXにてお申し込みください。

また、ホームページ(下記URL)上の申込フォームからもお申し込みできます。

FAX (03)3222-0986 URL <http://www.keikankaigi.com>

※ 参加お申し込みの方には、事務局から参加ご案内のハガキを送りますので、連絡先は正確にご記入ください。※ 締切:2010年5月25日(火)必着

※ お申し込みに関するお問い合わせ TEL:(03)3222-0981 (財)都市づくりパブリックデザインセンター

参 加 申 込 書

氏名	勤務先部署名	〒・所在地(または住所)	電話番号